

「中欧班列から見る中国の国際複合輸送の動向と 日本が学ぶべき取組み」

(公財)日本海事センター 企画研究部 客員研究員 福山 秀夫

<略歴>

1980年九州大学卒業、同年 山下新日本汽船入社、1991年日本郵船に移籍、
2004年日本郵船北京事務所代表、中国における定期コンテナ船輸送等に関り、
2005年中国物流研究会という任意の会に入会し、本格的に中国物流の研究を開始。
現在も研究を継続中、2014年九州の日本郵船の関連会社(株)ジェネックで港湾物流
業を経験し、九州地域・北東アジア地域・東南アジア地域における海運業と物流業を
研究した。

2020年日本郵船退職、同年(公財)日本海事センター客員研究員、
日本海運経済学会、日本港湾経済学会、日本物流学会、日本貿易学会会員